

バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 12 月 12 日
 作成者：(株)フロンティア・ジャパン

	【施設名称】 NEDO 実証施設
	【事業主体】 (株)フロンティアジャパン
	【所在地】 広島支店 広島県広島市安佐南区大町東 3 丁目 18 番 15 号 TEL(082)870-5559 FAX(082)870-6664
	【運転開始年】 平成 15 年 4 月 ~
原材料	魚廃油・動植物油（現在は植物廃油が殆ど）
生産物（種類）	バイオディーゼル燃料（BDF）
利用方法	場内重機類での利用など
導入目的・経緯	BDF の新たな製造方法を発明した方と話し合い、産学の共同研究にて BDF 事業をしようということから事業開始、海外進出を見込んで大型プラントの開発を行った。現在は東南アジアを中心に活動中。
設備仕様	設置する機器の能力 原料貯蔵タンク(32,670L) 2 基、製品貯蔵タンク(32,670L) 2 基、フィルタープレス(60 m ² 1 基、40 m ² 2 基) 計 3 基、オゾン発生装置(濃度 500g / hr 濃度 100g / Nm ³) 2 基、前処理・一次処理・二次処理装置(5,351L) 各 1 基、調整処理装置(6,995 L) 1 基、プリコートタンク(1,485L) 1 基、プリコートタンク(990L) 2 基、プリコート液・補助・調整剤タンク(1,800L) 各 1 基 他
稼働状況	
経済性関連データ	初期投資額：(国庫補助：30%、県補助：0%、市補助：約 0%、残り自己負担)
導入効果	
運営上の課題	原料の確保及びその質が BDF の原料としてはかなり困難を要す。製品の保管と原料の確保の調整が最大の課題
備考	NEDO：バイオマスエネルギー導入ガイドブック 画像： http://www3.ocn.ne.jp/~sanpai/shiryou.files/frame.htm